News Release

2024 年 3 月 18 日

リコーリース株式会社

〈コード番号:8566 東証プライム市場〉

# デザミス株式会社への出資について

## ～畜産業界の DX 推進に向けて～

リコーリース株式会社（以下、当社）は、2024 年 2 月 29 日、牛の行動モニタリングシステム「U-motion®（ユーモーション）」などを展開するデザミス株式会社（本社:東京都江東区 代表取締役兼 CEO:清家 浩二 以下、デザミス）に出資しましたので、お知らせいたします。

### 1．出資目的

日本の農業・畜産業は担い手不足や高齢化が課題であり、農家の大規模化も進んでいます。当社では、農業、畜産業に使用される機器類をリース・割賦などで提供し、ABL（※）の手法を用いた肉牛用の調達費用に関するファイナンス提供により、生産性の向上や資金調達の支援などを行っています。これまでに、牛の動態管理システムを提供するデザミスをベンダーとして、肉牛を管理する大規模畜産農家などに「牛転倒感知センサー」と「監視カメラ」をリースし、合計約 52,000 頭の肉牛を管理するための支援をしてまいりました。また、2023 年 10 月には、当社、株式会社 NTT データ（社長:佐々木 裕）およびデザミスと、U-motion®から得られる牛の生体情報と現在価値をもとに牛の担保価値をリアルタイムに把握できるシステム「U-Cash for Finance」の開発プロジェクトを開始しております。

この度、U-motion®のさらなる進化や開発におけるファイナンス提供拡大と、プラットフォーム事業である「U-motion Platform」の拡大を通じた畜産農家関係者へのソリューション提供による畜産業界の DX 推進を目的に、デザミスへの出資に至りました。

※ABL（Asset Based Lending）：動産・債権担保融資。企業の商品や在庫、農家が保有する農畜産物、運送業者のトラックなど、動産や売掛債権を担保に資金を貸し出す仕組み。

### 2．今後の展開

今後は、デザミスとの協業を通じ、畜産の生体情報を活用した農家向け金融・サービスの開発を進め、各地の金融機関や飼料会社などと連携し提供することで畜産農家の経営を幅広くサポートいたします。当社グループとして掲げるマテリアリティの 1 つである「持続可能な経済の好循環をつくる」の取り組みとして、畜産業界の DX 推進に貢献してまいります。

### 3. 出資先の会社概要

| | |
|---|---|
| 会社名 | デザミス株式会社 |
| 代表者 | 清家 浩二 |
| 設立 | 2016 年 6 月 |
| 本店所在地 | 東京都江東区青海 2-7-4 the SOHO 417 |
| 事業内容 | 農業 IoT クラウド事業、農業コンサルティング事業 |

以 上

**【本件に関するお問い合わせ先】**
**リコーリース株式会社 経営企画部 TEL：050-1702-4203（直通） Email：ir@rle.ricoh.co.jp**